

第67回全日本勤労者弓道選手権大会実施要項

(三重とこわか国体弓道競技リハーサル大会)

- 1 目的 職域弓道の普及振興、弓道技能の向上及び相互の親睦を図るとともに弓道の発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人全日本弓道連盟、名張市、名張市教育委員会
三重とこわか国体・三重とこわか大会名張市実行委員会
- 3 後援 三重県、三重県教育委員会、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会
公益財団法人三重県体育協会、名張市体育協会
公益財団法人日本武道館、日本武道協議会
- 4 主管 三重県弓道連盟
- 5 期 日 令和2年6月12日（金）～14日（日）

6 会場	内 容	会 場 名	所 在 地
	審判会議 監督会議 開 会 式	a d s ホール (名張市青少年センター)	〒518-0722 名張市松崎町1325番地 1 TEL 0595-64-3478
	競技会場 閉 会 式	名張市総合体育館	〒518-0441 名張市夏見2812番地 TEL 0595-63-5339
	選手控室	名張市役所 1F	〒518-0492 名張市鴻之台1番町1番地 TEL 0595-63-7260
		名張市防災センター 2F	〒518-0701 名張市鴻之台1番町2番地 TEL 0595-63-7260

- 7 競技種目 近的競技
- 8 競技種類 団体競技（1チーム3人立・2射場）
- 9 競技内容 的中制（坐射・直径36cm霞的）

10 競技日程	日 程	時 間	内 容
	6月12日（金）	13：30 14：30 15：30	審判会議 監督会議 開会式
	6月13日（土）	9：00 9：40	矢渡 第一次予選
	6月14日（日）	8：30	特別演武 第二次予選 決勝トーナメント抽選会 決勝トーナメント 納射 閉会式

11 競技方法

- (1) 第一次予選は、1チーム12射（各自4射1回）にて、7中以上を第二次予選進出とする。
- (2) 第二次予選は、1チーム12射（各自4射1回）にて、的中数の上位16チームを決勝進出とする。
- (3) 決勝は、1チーム12射（各自4射1回）のトーナメント法で行う。但し、3～5位の順位決定戦は、1チーム6射（各自2射1回）の総射数法で行う。
- (4) 決勝進出決定・決勝トーナメントにおいて同中の場合は、1チーム3射（各自1射）ずつの競射を行う。
- (5) 制限時間は、12射の場合は7分30秒以内。6射の場合は4分30秒以内とする。

12 監督・選手の変更及び欠員

- (1) 参加締切後の監督・選手の変更は、監督及び選手1名に限り認める。変更する場合は、所定の「監督・選手変更届」（別途配布）を監督会議開始前までに、参加申込先又は監督会議受付へ提出すること。（FAXでも可。但し、監督会議受付へ「監督・選手変更届」正本を提出のこと。）
- (2) 立順の変更は認めない。
- (3) 参加申込締切後に、選手に欠員が生じた場合は、2名いれば出場を認める。

13 立射申請・取矢免除申請

- (1) 申請は、所定の「立射・取矢免除申請書」（別途配布）を監督会議開始前までに、参加申込先又は監督会議受付へ提出すること。（FAXでも可。但し、監督会議受付へ「立射・取矢免除申請書」正本を提出のこと。）
- (2) 監督会議以降に発生した怪我・事故の場合は、所定の「立射・取矢免除申請書」を大会本部へ提出すること。

14 表彰 優勝から5位までを表彰する。

15 参加資格

- (1) 同一の官公庁・会社に所属する者。但し、非常勤・嘱託を除く。
- (2) 監督・選手は、各地連から選抜又は推薦された代表チームとする。
- (3) チーム構成は、4人〔監督1人（選手兼任も可）・選手3人〕とする。
 - (ア) 監督・選手は、公益財団法人全日本弓道連盟ID番号を保有していること。
 - (イ) 監督・選手は、他チームとの二重登録はできない。
- (4) 参加チームの制限については、次のとおりとする。
 - (ア) 各地連は、2チーム以内。但し、北海道及び東京都は1チームの増枠を認める。
 - (イ) 前年度優勝チームは、上記(ア)に関係なく出場できる。

16 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

17 参加申込

- (1) 参加申込書1部を作成し、書留郵便にて下記宛に申し込む。（申込期限に間に合わない場合は、事前に参加申込書及び払込金受領書等又はATM利用明細書のコピーをFAXすること。）
- (2) 申込先
〒518-0492 三重県名張市鴻之台1番町1番地 名張市役所内
三重とこわか国体・三重とこわか大会名張市実行委員会事務局
TEL：0595-63-7260 FAX：0595-63-9848
・参加料は各金融機関の振込用紙又は現金自動預払機（ATM）を利用し、下記の口座に振り込むこと。
金融機関の払込金受領書等又はATM利用明細書のコピーを参加申込書に添付すること。
現金自動預払機（ATM）による振り込みの場合は、監督名義で振り込むこと。
・振込先（銀行名） 百五銀行 名張支店（ヒャクゴギンコウ ナバリシテン）
（口座番号） 普通 1109161
（名義人欄） 三重とこわか国体三重とこわか大会名張市実行委員会
（ミエトワカコクタイミエトワカタイカイナバリジッコウインカイ）
(3) 申込期間 令和2年4月1日（水）～ 令和2年4月28日（火）必着のこと

18 参加料 1チームにつき、10,300円とする。申込後の棄権チームには参加料を返金しない。

19 宿泊・昼食弁当

宿泊・昼食弁当の斡旋を行う。料金・申込方法等は、別に定める「宿泊・弁当申込要項」による。

20 輸送・交通

宿舍及び選手控室へは各自で移動すること。選手控室～競技会場移動は、選手監督専用車両での移動を原則とする。会場へのアクセス等の詳細は「名張市役所」の「三重とこわか国体・三重とこわか大会名張市実行委員会」ホームページ（<http://www.city.nabari.lg.jp/>）で確認すること。

21 注意事項

- (1) 予選立番は、三重とこわか国体名張市実行委員会及び三重県弓道連盟が抽選を行い決定する。
- (2) 練習会場として、競技会場の名張市総合体育館特設近的弓道場を、6月12日（金）9時～14時まで開放する。（練習は3人立・2射場、各チーム1回までとする）
- (3) 競技の服装は、監督・選手とも弓道衣（白筒袖・黒袴・白足袋）とする。
- (4) 立番ゼッケンは、立順1番の選手が右前腰部に付けること。終了後回収する。
- (5) 選手は、矢を6本（替矢2本を含む）用意すること。
- (6) 決勝トーナメントの組合せは、抽選により決定する。
- (7) 主催者は、傷害補償責任等は一切負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
- (8) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入していることが望ましい。

22 映像の取り扱いについて

個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等中止すること。

23 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について

申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

- (1) 大会プログラムならびに事務連絡文書への記載（氏名、勤務先、所属地連等）。
- (2) 大会結果報告への記載（氏名、勤務先、所属地連等）。
- (3) 公益財団法人全日本弓道連盟発行の月刊『弓道』への記載（氏名、勤務先、所属地連等）。
- (4) 三重県、報道関係、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関係しない。関係法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。